



2020年 2月26日

山崎製パンが運営するコンビニエンスストア「デイリーヤマザキ」等で スマホでのバーコード決済サービスの取扱いを開始

山崎製パン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 飯島延浩）は、コンビニエンス事業において、お客さまに対する更なる決済サービスの向上を図るべく、当社が運営するコンビニエンスストア「デイリーヤマザキ」「ニューヤマザキデイリーストア」「ヤマザキデイリーストア」の店舗にて2月28日（金）より楽天ペイメント株式会社が提供する決済サービスの「楽天ペイ（アプリ決済）」、PayPay株式会社が提供する決済サービスの「PayPay」、3月23日（月）よりLINE Pay株式会社が提供する決済サービスの「LINE Pay」の取扱いを開始いたします。

現在、デイリーヤマザキ等の店舗でご利用いただける決済手段には、現金、クレジットカード、電子マネー、デビットカード、ポイント払い（楽天ポイント）があります。この度導入する各種バーコード決済では、お客様がお持ちのスマートフォン等のモバイル端末にバーコードを表示させることで商品代金を支払うことが出来ます。

今後も、当社ではお客様のお買いものが便利になるようにサービス向上に取り組んでまいります。

- 対象店舗：「デイリーヤマザキ」、「ニューヤマザキデイリーストア」、「ヤマザキデイリーストア」

※ご参考

【山崎製パン株式会社について】

山崎製パングループは、パン、和菓子、洋菓子をはじめビスケット、キャンディー、チョコレートなど製菓類や、米飯、調理パン、麺類など高品質でバラエティー豊かな製品群を製造しています。また、販売面では、量販店やコンビニエンスストア、ドラッグストア等を通して広く全国の消費者に製品を提供するとともに、自社業態店としてコンビニエンスストアチェーンの「デイリーヤマザキ」や冷凍生地を活用したベーカリーカフェチェーンの「ヴィ・ド・フランス」などを展開しています。

【楽天ペイ（アプリ決済）について】

「楽天ペイ（アプリ決済）」は、クレジットカードや楽天銀行口座を登録して、スマホアプリで簡単に支払いができるサービスです。利用者は、対象店舗でお買い物の際、店舗のタブレット端末に表示されるQRコードや印刷されたプリント型QRコードをスマホアプリで読み取る、または、スマホアプリにQRコード・バーコードを表示させて店舗側に読み取ってもらうことで、お支払いが可能となります。本サービスをご利用いただくことで、「楽天スーパーポイント」を貯めたり、支払いに使ったりすることもできます。

<https://pay.rakuten.co.jp/detail/>

【Pay Pay について】

事前にチャージした PayPay 残高、またはクレジットカードからユーザーが決済手段を選択でき、実店舗やオンラインサービスでのお支払いにご利用いただけます。大型チェーン店だけでなく、日本全国の小さなお店にも急速に拡大中。PayPay 残高へのチャージは、銀行口座などからのオンラインでのチャージに加え、お近くのセブン銀行 ATM などでも可能です。また、ユーザー間で PayPay 残高 (PayPay マネー、PayPay マネーライト) を「送る・受け取る」機能や、グループでの飲食に便利な「わりかん」機能など、さまざまな機能を提供しています。

【LINE Pay について】

毎月約 8,300 万人 (2019 年 12 月末時点) が利用するコミュニケーションアプリである LINE から利用できる決済サービスです。LINE ユーザーなら、規約に同意するだけで、LINE Pay が使えるようになり、銀行口座連携やコンビニ等で残高をチャージしておけば、コンビニ・ドラッグストア・飲食店といった様々な業態の店舗で、お財布なしでお支払いが可能です。また本人確認を行えば、LINE の友だち同士での送金や割り勘機能といった非常に便利なサービスが利用可能になる他、「LINE 家計簿」や店舗のポイントカードをまとめられる「マイカード」等の機能も備えるスマホのおサイフサービスです。

以 上